

## 森と自然を活用した幼児教育と子育て環境づくりについて（陳情第90号）

### 1. 自然を生かし、子供たちが楽しむことができる公園の整備状況

(1) 山田緑地、響灘緑地、長野緑地、小森江子供のもり公園、平尾台自然の郷など、豊かな自然の中に立地する公園を整備

#### (2) 主な子供向けの施設

芝生広場、草そり場、せせらぎ、フィールドアスレチックなど、子どもたちに人気がある遊び場や、自然観察ができる散策コースなどを整備

#### ・整備例



#### (3) 特に特徴がある施設「緑地保育センター（子ども家庭局所管）」について

自然の中での遊びや宿泊体験、集団生活を通じて、心豊かで健康な子供を育成することを目的とした緑地保育センターを整備



## 2. 地域に役立つ公園づくり事業での取り組み

小学校区単位で実施する地域主体のワークショップにより、校区内の身近な公園をまとめて現在のニーズを確認し、再整備を行うもの。

幼児コーナーや健康づくりなど、地域のニーズに応じた機能を有する公園の整備に取り組んでいる。

また、遊具広場の整備に際しては、安全に配慮するため、遊具の構造や配置について定めた基準（遊具の安全に関する基準）に適合するように設計している。

